

# なじょだね



平成 26 年 3 月 10 日発行  
新潟県立松代病院  
十日町市松代 3592-2  
Tel:025-597-2100

Web:<http://www.matsudai-hp.com>  
Mail:[matsudai.hospital@pref.niigata.lg.jp](mailto:matsudai.hospital@pref.niigata.lg.jp)  
松代病院広報委員会

## 松代病院の一年

事務長 佐藤 慶一

例年より少し少ない雪かな？と思われるこの冬ですが、最近、暖かな日もあり春の訪れが感じられるようになりました。

ここで、この一年を振り返り、当院の様子などを皆さまにお伝えしたいと思います。

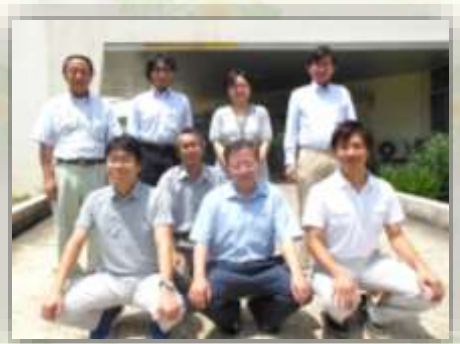
4月に10人の新メンバーを迎えスタートした「チーム松代」ですが、地域の皆さまの温かなご支援により、新人も地域に早く馴染むことができ大変嬉しく思っています。

昨今の医師不足の中で、横浜から小塚先生を迎えることができたのも、松代の美しい自然と、地域の皆様の温かな気持ちの表われのように感じます。

医療機械の整備では、超音波診断装置、上部消化管汎用ビデオスコープ（鼻腔用内視鏡）を購入し、よりの確な診断が可能となりました。設備関係では、非常用発電設備を従前の1.5倍ほどの出力ものに更新し、災害等非常時の診療体制強化を図りました。また、4WDの公用車を更新したことにより、冬期間も安全に訪問診療・訪問看護に伺えるようになりました。今後も療養環境の整備と診療機能の維持・向上を図り、地域の皆さまから安心してご利用いただける病院にしていきたいと思えます。

「信頼される病院づくり」事業として行っています「地域の医療を考えるシンポジウム」、「なじょだね健康教室」、各地域へおじゃましての「地域健康講座」等には、大勢の皆さまから参加いただき、大変有難く感謝申し上げます。皆さまから関心を持っていただくことで、今年も熱中症で来院される方も少なかったように感じました。これからも身近なテーマで、より楽しい催しにしていきたいと思えます。

魚沼基幹病院の開院、十日町病院の改築等目の前に迫り、医療再編の進む魚沼地域ですが、当院の理念であります「地域の生活を医療で支援します」を合言葉にこれからも『チーム松代』として地域の皆さまと共に歩んでいきたいと思っていますので、よろしくお願いたします。



佐藤慶一事務長と事務スタッフ

なじょだね健康教室の様子



地域健康教室の様子



# 松代病院を振り返って

看護部長 小野塚カツエ



平成 25 年度も残りわずかとなりました。平成 23 年 4 月に十日町病院から異動し 3 年間で過ぎました。この 3 年間、様々な出来事がありましたが、多くの職員や地域の皆様に支えられ勤務できましたことを感謝いたします。

松代病院の魅力は県立No.1の小規模病院ですが、院長方針が明確で、現状に満足せず、良いことを取り入れながら変化を続けていることです。何をすることも職員が1つになってお互いができることを支え合う「チーム松代」はずばらしいと思います。毎年、院長講話で、年度方針や各部門への期待する役割について話があったり、取り組み成果を業績発表で報告したりと職員全体で目標に向かってチャレンジできることが楽しい職場作りにつながっていると感じます。また委託の皆さんの仕事への心構えがとても真摯で気持ちよく、見習うことがたくさんありました。

地域の皆様から、差し入れや草取り、折り紙や絵画、音楽会演奏など心温まる協力や応援をいただき松代病院は本当に恵まれていると思います。

小さな病院では部門を超えて対応することも必要で、職員が安心して業務に打ち込むことができるよう、「管理のトライアングル」がうまく回るように心がけてきました。朝の案内や、訪問診療・看護に同行したりすることは、直接患者さんと触れ合うことが少ない私の貴重な時間でした。朝、玄関で立って患者さんと挨拶したり、地域の様子を伺ったり、お話ししたりする時は、娘になったり、嫁になったり、看護師になったりしながら私も皆さんから元気や勇気をいただきました。残り少ない日々ですが、いつでも気軽に声をおかけ下さい。

看護師確保が難しい日々が続いていますが、勤務する職員には一人ひとりを大切にする思いやりの心を持ち、この地域の在宅医療や退院調整、高齢者看護を学び、県立 15 病院のネットワークを活かし多様なフィールドで経験を積むことで、一人ひとりの看護師が成長しステキな看護のプロとなってほしいと思います。

2025 年に向けた新しい地域作りが求められています。超高齢に備え、医療の提供も様々な変化を迎えることと思います。これからもこの地域の笑顔がたくさん増えていくことを祈っております。



## 研修医紹介

当院では年間 5 人程度の研修医(医大卒業免許取得後の医師)を受け入れています。期間は研修プログラムにより長短がありますが、長いと 3 ヶ月在任する研修医もいます。今回は、大平研修医を紹介します。

皆さん、こんにちは。今年の 1 月から松代病院で研修をしている大平俊介と申します。出身は魚沼市の旧小出町です。松代へは、体操教室の合宿やクロスカントリスキー部の大会で訪れていました。松代病院では、外来診療や訪問診療を経験させてもらっています。地域の生活を医療で支援するという理念のもと、松代病院が地域にとって大切な役割を果たしていること、逆に地域の方々に支えてもらっている様子を垣間見ることができました。

3 月末までの研修期間で、地域での健康講座で話をさせてもらったり、病院の外では、のっとり松代城の雪上レースに参加する予定です。残りわずかな期間ですが、もし外来や訪問診療でお会いする際には、どうぞよろしくお願い致します。





## 『地域の医療を考えるシンポジウム』を開催しました

「保健・福祉・医療の連携」をテーマに、11月16日（土）にふるさと会館で『地域の医療を考えるシンポジウム』を開催しました。冬を間近にした晩秋の貴重な晴れの日でありましたが、70人を超える大勢の皆さまからご参加いただき誠にありがとうございました。

それぞれのシンポジストの皆さまからは、住み慣れたこの地域で安心して暮らしてゆくための、連携の重要性、あり方等貴重なご意見をいただき、またその想いを新たにしたところであります。

第2部では、春の叙勲で瑞宝小授章を受章された十日町健診センター長の室岡寛先生から、「社会経済的変化・訪問診察・大雪」と題してご講演いただきました。長年にわたり、地域医療にご尽力されている中での貴重なお話を伺うことができ大変参考になりました。

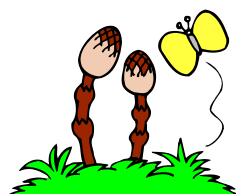
今後も、このような機会を通して地域の皆さまと共に、この地域の医療、当院のあり方などを考えて行きたいと思っております。



## 音楽会を行ないました

12月15日（日）に『クリスマス音楽会』を、2月25日（火）に『ひなまつりコンサート』を開催しました。クリスマス音楽会は妻有福祉会ボランティアグループ「エスポワール」の歌や演奏、ひなまつりコンサートはオカリナ奏者、保坂さんのオカリナの演奏と歌を楽しみました。

### ひなまつりコンサートの様子



## 今年も健康教室やっています

地域住民向けの院内健康教室として「なじょだね健康教室」を開催しています。毎年3回開催し、今年は「虫刺され・マムシ咬傷」「インフルエンザについて」「脳梗塞・脳出血とは」を開催しました。徐々に参加者が増えてきました。参加費無料でどなたでも参加できます。参加者も増えてきており、地域の皆様の健康に対する意識が高まりつつあります。これからも開催する予定ですので多くの方の参加をお待ちしております。

もう一つの健康教室として地域に出向いての「地域健康教室」も続けています。

今年は松代で4回（儀明・蓬平・蒲生・菅刈）松之山は3回（松之山・浦田・天水島）開催しました。これからも地域に出向き、地域の生活を医療で支援しながら、元気な地域を一緒に作っていきたいと思います。



## ～松代の四季～

（撮影 室岡先生）

